

<予告>経営分析プログラム 2026 年度の入学試験（2025 年 8 月以降実施予定）における選抜方法の変更について

2026 年度大学院経営管理研究科経営管理専攻の入学試験（2025 年 8 月～2026 年 2 月実施予定、2026 年 4 月入学）のうち、修士課程経営学修士(MBA)コース 経営分析プログラム（一般選考）において、選抜方法を変更します。

（一般選考以外の各試験は、2026 年度入学試験についても、2025 年度入学試験（2024 年 8 月～2025 年 2 月実施）と同様の選抜方法で実施する予定です。）

また、経営分析プログラムの入学試験では、一定の条件を有する留学生の方を対象として、外国人特別選考を実施してきましたが、2026 年度入試から経営分析プログラムの外国人特別選考を廃止します。これまで外国人特別選考の対象となっていた留学生の方で、2026 年度以降に経営分析プログラムへの入学を希望される方は、一般選考を受験してください。

<修士課程 経営学修士(MBA)コース 経営分析プログラム（一般選考）>

現行	変更後
・ 1 次試験 小論文（90 分） 英語または数学（60 分）	・ 1 次試験 小論文または数学（90 分） 英語（英語外部試験導入）
・ 2 次試験 書類選考 口述試験	・ 2 次試験 書類選考 口述試験

*1 次試験を現行「小論文」「英語または数学」から、「小論文または数学」「英語（英語外部試験導入）」に変更します。また、数学の試験時間を 60 分から 90 分へ変更します。

*英語の筆記試験を廃止し、代わりに A)TOEFL iBT®, B)TOEIC® Listening and Reading Test, C) IELTS™のいずれかのスコアを提出する方法に変更します（提出必須。出願期間初日より遡って 2 年以内に受験したもののみ有効）。